

## 不審電話に関する事例

### 事案①

7月7日（火）11時30分頃、延岡市在住の後期高齢者医療被保険者（86歳女性）宅に、市役所保険年金課職員と名乗る男の声で「20年度から22年度分の還付金が37,500円ある。緑色の封筒で手続の案内を出したが、締切り（5月何日）を過ぎても返信がないので連絡した。」と電話があった。

口座のことを聞かれ、被保険者女性が「JAの口座でカードはない。」と答えると電話が切れた。

不審に思い、市役所国民健康保険課に連絡したことにより本事案が判明した。

### 事案②

7月8日（水）14時頃、日向市在住の後期高齢者医療被保険者（78歳女性）宅に、市役所職員と名乗る男から「旦那さんの高額療養費の還付の手続きが今日までだった。まだ手続きがなく、もう市役所では間に合わない。0120-737-0000に電話してくれ。そこに電話すれば還付できるか

ら。」と電話があった。

その番号にかけてみるとシマダと名乗る男が出て、「49,950 円振り込むから通帳口座番号を教えてください。10分ほどしたら振り込むので、確認してまた電話をしてほしい。」と言われた。

電話を切り、振込口座がゆうちょ銀行や農協ではだめだった点から不審に思い、国民健康保険課に問合せの電話をしたことにより本事案が判明した。

口座番号や妻の生年月日は教えてしまったが、被害はなかった。

### 事案③

7月8日（水）、延岡市在住の後期高齢者医療被保険者（84歳女性）宅に、延岡市役所職員を名乗る人物から電話があった。

電話の内容は、「保険の払戻しが37,000円あるので振り込みましょうか。青色の袋は来ていますか。」というものであった。さらに、「宮崎太陽銀行の口座はありますか。」と聞かれ、女性が「ない。」と返事して黙っていたところ、電話から保留音が流れ続けたため、電話を切った。

話を聞いた女性の家族（娘）が不審に思い、市役所国民健康保険課に連絡したことにより、本事案が発覚した。

**不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。**

**問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合**

**0985-62-0921（業務課）**